
QA18 ストロンチウム 90 が、東京電力福島第一原子力発電所事故の前から日本にあったと聞いたのですが本当ですか。

ストロンチウム 90 は 核分裂によってできる放射性物質のひとつであり、大気圏内核実験のフォールアウトではストロンチウムがセシウムの濃度に対しておよそ 10 分の 1 程度含まれているといわれています。過去に行われた核実験やチェルノブイリ原発事故で大気中に放出されたものが、日本にも降ってきて土壌に沈着しました。

各地の土壌（5～20cm）中のストロンチウム 90 の測定結果は以下のホームページで見ることができます。例えば、平成 25 年度、東京都新宿区では 1 キログラム当たり 0.36 ベクレルでした。

そのほかにも「日本の環境放射能と放射線」ウェブページでは、過去に調査した様々な環境放射能のデータを調べることができます。

※1 日本の環境放射能と放射線ウェブサイト「日本各地の土壌（5～20cm）中の Sr-90」

<http://www.kankyo-hoshano.go.jp/01/0101flash/01010612.html>

※2 日本の環境放射能と放射線ウェブサイト

http://www.kankyo-hoshano.go.jp/kl_db/servlet/com_s_index

出典：放射線医学総合研究所ウェブサイト「放射線被ばくに関する Q&A」より作成

出典の公開日：平成 24 年 4 月 13 日

本資料への収録日：平成 24 年 12 月 26 日

改訂日：平成 27 年 3 月 31 日